

四中PTAでは ベルマーク回収を行っています



「ベルマーク」の仕組み

「自分たちの学校づくり」と「お友達への教育援助」。ベルマーク運動には、2つの機能があります。自分たちの学校のためにマークを集めることが自動的に、厳しい教育環境にあるお友達の役にも立つ仕組みなのです。

「協賛会社」が商品に付けているマークを登録参加のPTAや公民館などが集め、整理・計算して財団に送ると1点が1円に換算されてベルマーク預金になります。その預金で、自分たちの学校に必要な設備・教材が「協力会社」から購入できます。

すると、その購入金額の10%が自動的にベルマーク財団に寄付され、へき地の学校や特別支援学校、災害で被災した学校への支援、アジアの子どもたちを助けるNPOへの支援など、さまざまな教育援助活動に使われます。



四中では

福祉委員会が『BKKS（ベルマーク回収強化週間）』を企画し、クラスで回収を呼び掛けています。回収されたベルマークは家庭教育（旧母親）委員会が仕分けし、財団へ発送して「ベルマーク預金」されています。

2019年には約6年をかけて集めた21万点で、キャノン製大型プリンタを購入していただきました。四魂祭や入学式・卒業式、掲示物作成等で大活躍しています。

『BKKS（ベルマーク回収強化週間）』実施期間以外でも、回収は常時行っています。生徒を通して学校に提出していただくか、学校に直接お持ち込みください。



ウラ面もご覧ください

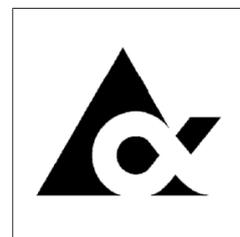
こちらも回収しています☆いろいろなベルマーク運動☆

日本テトラパックのベルマーク運動

『日本テトラパック株式会社』はベルマーク運動に参加していて、「ベルマーク運動」と「紙容器のリサイクル」を同時に行っています。

テトラパックのマークがついた紙容器を①開いて②洗って③乾かして学校に持ってきてください。専用回収箱に入れて送ると、ベルマークの換算とリサイクルが行われます。10キロ集めると、内側が白い紙容器はベルマーク点数200点、銀色（アルミ箔）の紙容器は400点になります。

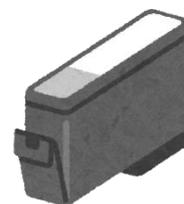
- 【留意点】
- ・テトラパックのマークが付いていない紙容器は、ベルマークに換算されません。
 - ・テトラパックのマークを切り取って送っても、ベルマークの点数にはなりません。



テトラパックのマーク

使用済みのインクカートリッジ・トナーカートリッジ

エプソン、キヤノン、ブラザー製の使用済み純正インクカートリッジが5点、純正トナーカートリッジが50点になります。各社の回収センターが自社の使用済みカートリッジを無料で引き取ってくれます。返ってきた「点数証明書」がベルマークと同じ扱いになります。



パソコン回収

リネットジャパンリサイクルに不用パソコンの無料宅配回収を依頼すると、1台につき50点のベルマークになります。同社サイトでの回収申し込み時に参加学校（団体）名を選ぶと、後日、学校（団体）宛に「点数証明書はがき」が届きます。このはがきがベルマークと同じ扱いになります。詳しくはQRコードから→



担当：教務主任（遠藤）

0544-26-2944